

[2010-2011年度 国際ロータリー会長テーマ]
地域を育み、大陸をつなぐ

第2500地区 第6分区

帯広東ロータリー・クラブ会報

[2010-2011年度]

会長/加藤 昭治 幹事/梶川 融 会報編集 メディア委員長/川口 博之

■創立：1984年6月15日 ■認証：1984年6月18日 ■例会日：毎週火曜日 12:30～13:30
■事務局：〒080-0013 北海道帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.(0155)25-7347 ■例会場所：帯広ワシントンホテル Tel.(0155)23-5111

第1276回例会 (2011年2月15日) 於 ホテル日航ノースランド帯広

国際ロータリー世界理解月間

～帯広5ロータリークラブ・芽室ロータリークラブ・音更ロータリークラブ合同例会～



点 鐘 会 長 加 藤 昭 治 君



開会宣言 S A A 大塚 正昭 君 (総司会)



ロータリーソング

我等の生業

ゲスト紹介

スピードスケート 長野五輪男子500m金メダリスト

清水 宏 保 様

会長挨拶

加藤昭治会長

帯広5ロータリークラブ・音更・芽室ロータリークラブ会員の皆様こんにちは。

今日は帯広東クラブが担当の7クラブ合同例会です。本日のゲストには、帯広生まれの



長野冬季オリンピック金メダリストの清水宏保さんをお招きいたしました。清水宏保さんは、冬季オリンピック4大会連続出場、長野ではスピードスケート男子500メートルで日本人初の金メダルに輝き、ソルトレークシティでは銀メダルを獲得されました。更にワールドカップでは34勝をあげ、世界のトップスケーターとして活躍されてこられました。

昨年の引退を機に、清水さんは地元を始め多くの方々からいただいた応援と支援への感謝の気持ちとして、これからは、『スポーツを通じての社会への還元』を目指されています。

今年の春から大学院に進学し医科学を勉強する傍ら、帯広市の観光大使として地域貢献などの活動もされます。私たちのロータリー活動に通じることもありますし、今月は国際ロータリー世界月間ですので、テーマに沿える最もふさわしいお話がいただけると思いますのでお楽しみいただければと思います。以上申し上げます会長挨拶といたします。



会務報告

梶川融幹事

・ R I 第2500地区第6分区 (IM) 開催のご案内

日時 2月27日(日) 午後1時

場所 音更 笹井ホテル

※3月1日(火)の繰上げ例会と致します。

委員会報告

省略

ニコニコ献金

相澤和彦親睦活動委員

省略

出席報告

宮前克則出席委員長

省略

プログラム

鎌田国際奉仕理事



講演

「スポーツを通じての社会への還元」

スピードスケート 長野五輪男子500m金メダリスト

清水宏保様

(講演より抜粋)

- 重度の喘息、腰痛、体格のハンデから、本来スポーツをし

て大成はしないと言われたがこれを克服すること、前例のないことのチャレンジが自分のモチベーションのもとだった。

- スポーツでハンデを克服したものとして運動療法を世の中に伝えたい。それが社会貢献になる。
- プレッシャーがサプリメント。常に向き合うこと。人間力・自己管理能力を高めるために必要なもの。
- 子供は小さいときから進歩・吸収が始まる。早くから優れた技術を教えれば伸びる。帯広はスピードスケートのトップカテゴリーの選手がいて育てるには素晴らしい環境。
- スポーツで現役中は人々に夢を与える、引退後も経験を生かして社会に貢献するのが理想。スポーツ選手にそんな生き方を教え導くには企業経営者、皆さんの協力が必要。



帯広西RC・鈴木会長より謝辞

次週プログラム予定

2月22日 「移動例会 (双葉幼稚園)」 (出席委員会)